

2021年2月10日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
 住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 森 久 保 哲 司
 (コード番号：6165 東証第一部)
 問 合 わ せ 先 経 営 管 理 室 広 報 課 長 松 田 隼 人
 TEL. 03-5753-3130

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月11日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 公 表 予 想 (A)	31,400	860	850	△380	△17.42
今 回 修 正 予 想 (B)	32,000	1,380	1,430	170	7.79
増 減 額 (B - A)	600	520	580	550	
増 減 率 (%)	1.9	60.5	68.2	-	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	35,348	835	712	△3,485	△160.01

2. 通期連結業績予想修正の理由

通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（以下、「COVID-19」）拡大による影響の長期化に伴い、第3四半期以降も厳しい受注環境が継続するものと見込んでいたものの、足下では日本受注は回復傾向にあり、中国受注も復調が継続していることもあって、売上高の予想を前回公表から引き上げました。また、利益面でも回復傾向にある受注状況や経営革新プロジェクトで短期的な効果が出ている点に鑑み、上方修正をいたしました。

当社グループでは、外部環境の変化に負けない強靱な経営体質を構築すべく、原価低減や営業戦略の再構築に取り組んでおり、短期的な固定費削減などによる縮小均衡ではなく、持続的に利益を出し続けられる仕組みをつくり、中長期的な企業価値の向上を目指しております。取組み内容は中長期で取組むものが主流を占めるなか、短期的に効果が出ている取組みもあり、今回の通期連結業績予想の上方修正へと繋がっております。

一方、期末配当に関しましては、COVID-19の拡大には、当社グループの業績においても甚大な影響を受けており、現時点で収束の目途が立たないことから、財務体質の改善を図ることが優先であると判断して、誠に遺憾ながら無配予想を据え置くことといたしました。配当の再開につきましては、今後の取組みによる業績予想の確度が上昇する中で判断させていただくことといたしましたので、株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に業績回復を図るべく努めてまいります。

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上